

特1 — 278

一種	一種	一種	一種	一種	木槿	一種	一種	一種	一種	一種	一種
紫の子葉	白花の子葉	細瓣浅紅	淡紅の物	絞りの物	さむらひ	三	一	一	一	一	一
一種	一種	一種	一種	一種	一種	一種	一種	一種	一種	一種	一種
白色子葉	淡紅の子葉	淡紫の子葉	深紅のとの	そあへ小	あろまらむ	二	二	二	二	二	二
八	七	六	五	四	二						

本草図譜卷之九十目録

灌木類



本草圖譜











人家多く、我々、藤とて、樹同マ、丈余ニ至ル、枝葉互  
 生、葉の形、枚、葉花に似て、大いなり、花を切、微  
 毛あり、夏月、枝の葉の間に、小蒼七生、花を切、形  
 單葉に似て、淡紫色、色、ついで、癖の本、深紅色を、多  
 朝、開き、夕、小なるを、故、不、疑、名、朝、開、暮、落、花、と  
 云、ク、室、指、頭、の、大、マ、サ、テ、中、小、小、室、を、

本草圖譜 卷之九







一種  
 しろもちを  
 樹葉とも小前茶と同  
 しく花も前茶に似て  
 單瓣正白色のもの

本草図譜  
 卷之九







本草図譜 卷之六





本草図譜

卷之九

一種

樹葉と柔  
柔帯の品  
円く花紅  
色より本  
深紅色も  
帯い葉の  
細き種  
あり



一種

樹葉とも  
尋常の品  
円く花紅  
深紅色も  
帯い葉の  
細き種  
あり





本草図譜

卷之六

七

一種

樹葉とま  
尋常。品々  
同く花淡  
紅色。品々  
小深紅色を  
帯ひ葉の本  
より先ま  
細辨とせん  
との



一種

樹葉とま。尋常の  
品々同く花淡紫  
色。品々。千葉のもの





本草圖譜 卷之七

一種

樹葉とて尋常の如し  
白く紅色の一本  
深紅色を帯ひ千葉あり



本草圖譜

卷之七

一種

樹葉とて尋常の如し  
白く花白色あり千  
葉の如し







一種  
 樹葉と花  
 尋常の品  
 円く花紫  
 色なり  
 十葉  
 あり

本草図譜

卷之九

十一





本草図譜 卷之七



和産のものをおく見れば琉球より来り又八丈身小産れと云暖目の産せを以て冬月  
 此等中より養はされれば必在在る樹ハ木槿に似て高マ三四尺瘠ニ軟クあり葉ハ葡萄又構に似て小  
 く面ハ淡緑色の斑紋あり秋月葉の間ハ一花ハ生葉の形木槿に似て小く開くとときハ立辨  
 注紅色大マ小四分許ク厚クして桃花に似たり後実ヲ結ぶ四子並附と大マ麻子の如し毛  
 あ

一種

ろんろん人

文水 大島土 俗名

ホーヤコルハ 和

をらん人

小槿花 和

本草図譜 卷之七



本草図譜 卷之九



豆所の海涯に自生あり 樹木槿に似て三葉三足  
葉ハ蔓前ハ葉ハ似て大く厚く莖緑色なり  
互生に夏月葉の間ハ花を開く形本槿に似て  
小く瓣厚く本深紅色を帯り

まほろ ちりのき豆  
黄槿 本草 金木 蘭 福寿草  
山中復問



一 種 本草図譜 卷之九







扶桑

琉球むぎ

菅薩那 中山傳 信録

福桑 廣東 新語

ふりさげ

和産あり琉球より来り暖国の  
産やく寒を忌む冬は口中の養  
ハミルハ必死枯る葉生しと形  
扶桑の葉ハ似て少く深緑色面  
北背赤光澤あり夏月稍まじ枝  
間ハ花を開く形状木槿ハ似り  
大く深紅色川に光澤あり

本草圖譜

卷之九

十一









本草図譜 卷之九

一種  
樹葉とま  
前糸如く  
ツツ花深  
紅色子葉  
小いもの



一種  
樹葉とま  
糸の如く花黄陽  
色ツツ花深紅  
を草い子葉小  
もの



本草図譜

卷之九

九





本草図譜 卷之九

一種  
樹葉とも不  
前糸の如く  
花正白色千  
葉ふるもの



一種  
樹葉とも不  
前糸の如く花  
黄色千葉ふ  
るもの



本草図譜

卷之九

九





淡紅色の綴あり



芙蓉と知るるハ蓮の名ふも  
木芙蓉とて分つ人寡小多  
裁也者高茎より葉最年一高丁  
五六尺余ハ至ハ葉の形葡萄  
似ハ花又類ハ大 子ハ柱筒  
花を閉ル形ハ槿ハ似テ環ク

水芙蓉  
醉客 甘珠 事物  
文官 花鏡  
錦城 事物  
方言

本草図譜

卷之九

十八





一種  
樹葉前葉の如く花白色  
ふよとの葉も前葉と同  
く一葉の中も数子あり

本草図譜 卷之九十一 十一







樹葉はもみぢ葉  
 の如く花白色  
 葉ありきの

一種

本草図譜  
 卷之九  
 十一







樹葉とも小葉の如く  
花は形收前卒の如く  
千瓣あり初め開くと  
ハ白色次第に紅色も  
帯ひ終つ深紅なり  
此醉芙蓉の名あり



一種

醉芙蓉

花鏡

酒芙蓉  
新詔

本草  
圖譜

卷之  
十一

廿







本草図譜

卷九

九





本草図譜卷之九上目録

灌木類

山茶

つむぎ

一種

やまづみ

躑躅茶

やまづみ

一種

一種

むらさきつむぎ

石榴茶

解集

一種

かうこ

一種

一種

大物さしり

一捻紅解集

本草図譜

卷之九上

十九

樹葉とよみ前糸の似て花一葉小七花を周く形状梅の一種もふさふさの如く淡紅色の牡丹の如し